

まちづくりキャッチフレーズ 人と自然と文化がつくる「キラリと光る新中核都市」



未来へのかけ橋に 一般県道上井北条線「小田橋」開通式・渡り初め

5月19日(土)、一般県道上井北条線「小田橋」開通式が行われ、県・市・地元の人や工事関係者約100人が渡り初めをしました。

開通式の「お礼の言葉」では、倉吉総合産業高校生徒会長で3年生の^{ひかる}宍戸 輝さんが、「倉吉総合産業高校の半数以上がこの小田橋を利用して通学しています。この橋は、倉吉総合産業高校の伝統と未来をつないでくれる橋です」と述べ、また河北中学校3年生の伊藤良平さん(下古川)は、「今まで安全に通学させてくれた古い小田橋と橋を造ってくださった多くの人に感謝して、ありがとうございますと言います」と感謝とお礼を述べました。

渡り初めには、池田^{よしたか}能孝さん(新田)ご家族、河口^{しゅんいち}俊一さん(福庭町一丁目)ご家族、福井邦男さん(清谷)ご家族のご夫婦三代を先頭に、広く安全になった新小田橋を参加者が渡りました。

CONTENTS

- 下水道 みんなでつくる
快適な暮らしと自然環境……2～3
- 環境にやさしい農業を推進します……4
- 土砂災害防止月間/環境月間……5
- ハート・バリアフリー……6
- 男女共同参画推進月間……7
- 介護予防事業のご紹介……8
- 遙かな町へ/表彰・贈呈式……9
- 出かけてみよう!……10～11
- インフォメーション……12～15
- あんしんファイル……16

下水道みんなできつくる 快適な暮らしと自然環境

倉吉市の下水道は、天神川水系の1市3町（倉吉市、北栄町、三朝町、湯梨浜町）が、鳥取県の設置した幹線管渠と終末処理場を使用して下水処理を行っています。

これは、市町村の枠を越え、広域的かつ効率的な下水の排除、処理を目的としたものです。

快適で衛生的な生活環境の維持、河川や海の環境保全を目的として、現在全国で下水道の整備が進められています。

本市は、昭和52年2月から下水道事業に取り組み、今年で31年目を迎えました。これからも、市民の皆さんのより良い生活環境の維持のため下水道事業を推進してまいります。市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

一日も早い接続をお願いします
下水道の供用が始まった区域では、

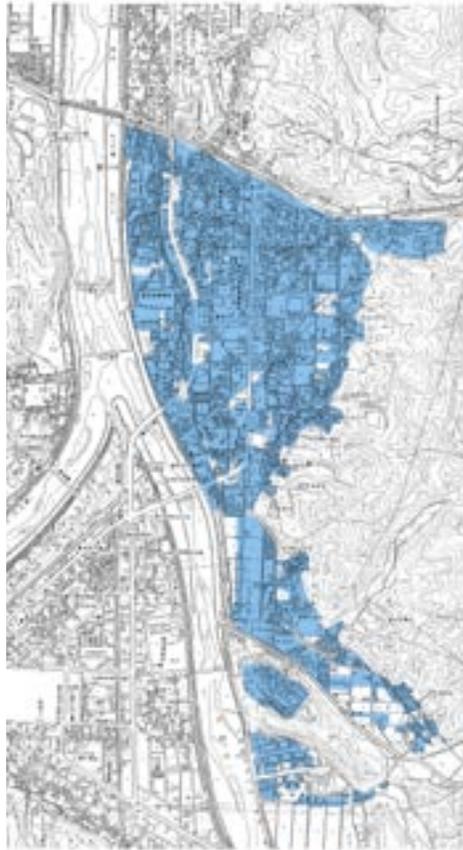
下水道事業の概要

《整備状況》

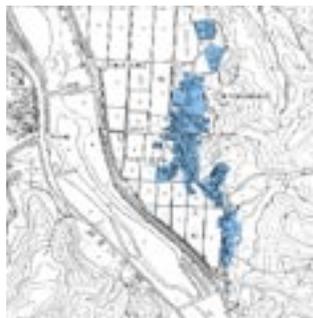
- 全体計画面積 1,701.0ヘクタール
- 処理可能面積 1090.2ヘクタール
- 行政人口(A) 52,212人
- 処理可能人口(B) 35,838人
- 人口普及率(B)／(A) 69.0%
(平成19年3月31日現在)

着色した地域は 下水道が使えます

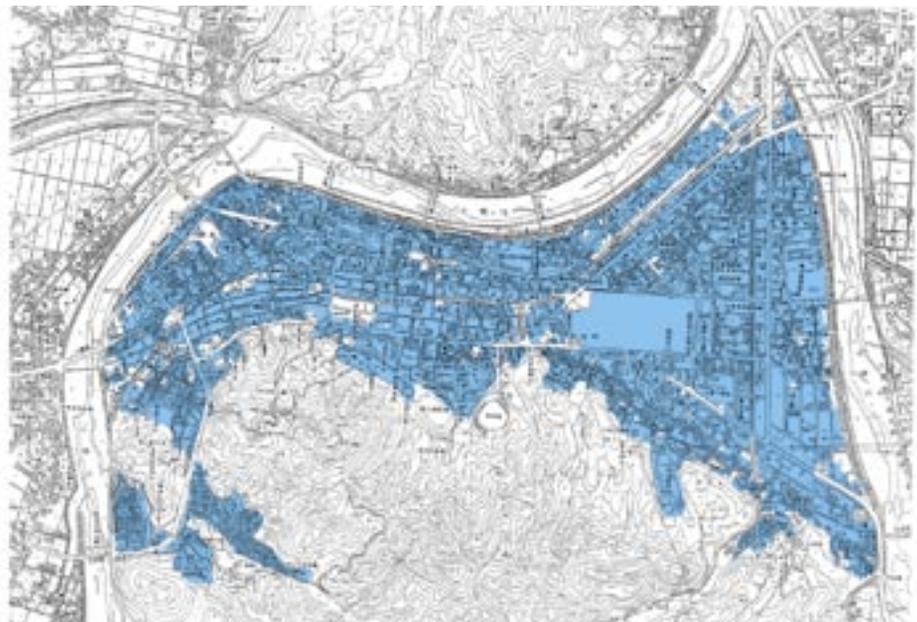
地区外は、着色してありません。詳しくは下水道課におたずねください。



▲上井(駅南)・西郷地区



◀大原地区



◀明倫・成徳・上灘地区

下水道法により、台所、風呂場、浄化槽式トイレから出る排水は1年以内に、また、くみ取り式トイレは3年以上に、下水道に接続することになっています。接続しなければ、生活環境の整備、水質の保全などの下水道の効果も発揮できません。一日も早い接続をお願いします。

融資制度があります

水洗便所改造資金融資をご利用ください。必要書類などは下水道課に準備しています。

対象となる工事…①くみ取り便所の水洗便所への改造 ②し尿浄化槽を廃止し、公共下水道に接続するための便器、洗浄用具などの改造 ③これらの工事に伴う給水設備の新設や改造する工事を対象としています。詳しくは下水道課までお尋ねください。

下水道課からのお願い

排水設備は、個人で設置し維持管理するものです。次のことに注意しましょう。

●台所では、使えなくなった油、残飯や野菜くずを絶対に流さないでください。排水管の詰まりや悪臭の原因となります。

●水洗トイレには、専用のトイレトーパー以外のものを流さないでください。便器や排水管の詰まる原因となります。

排水設備の詰まり、老朽化などのご相談は、施工をされた倉吉市排水設備指定業者（※市ホームページに掲載しています）または、下水道課へお問い合わせください。
※問合せ先…下水道課 ☎22-8176
FAX 22-8140

ご注意ください

調査・点検などの名目で皆さんのお宅を訪問し、宅地内の排水管や私設ますの清掃・修繕を勧める業者があり、倉吉市からの依頼によるものかどうかについて問い合わせが寄せられています。

宅地内の排水設備は個人の財産であり、皆さんが管理するものです。倉吉市が業者に依頼して、宅地内にある排水設備を点検・清掃することはありません。排水設備を定期的に清掃することは管理上好ましいことですが、多少汚れているからといってすぐに清掃する必要はありません。私設ますのふたをあけて、トイレ・台所の排水が流れることをご自分で確認することをお勧めします。ご不審な点があれば、下水道課までお問い合わせください。

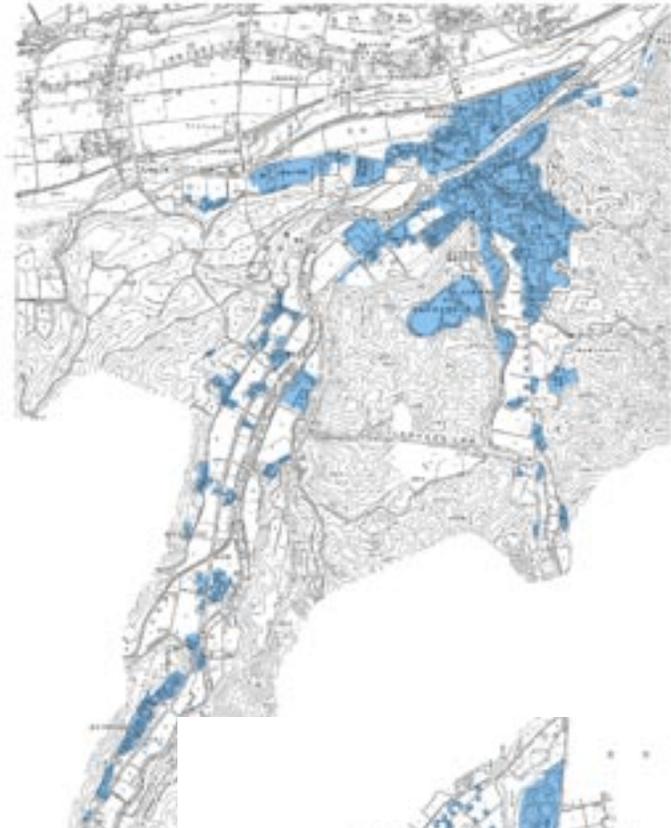
契約トラブルなどでお困りの場合は鳥取県立消費生活センター中部消費生活相談室（☎22-3000）までご連絡ください。



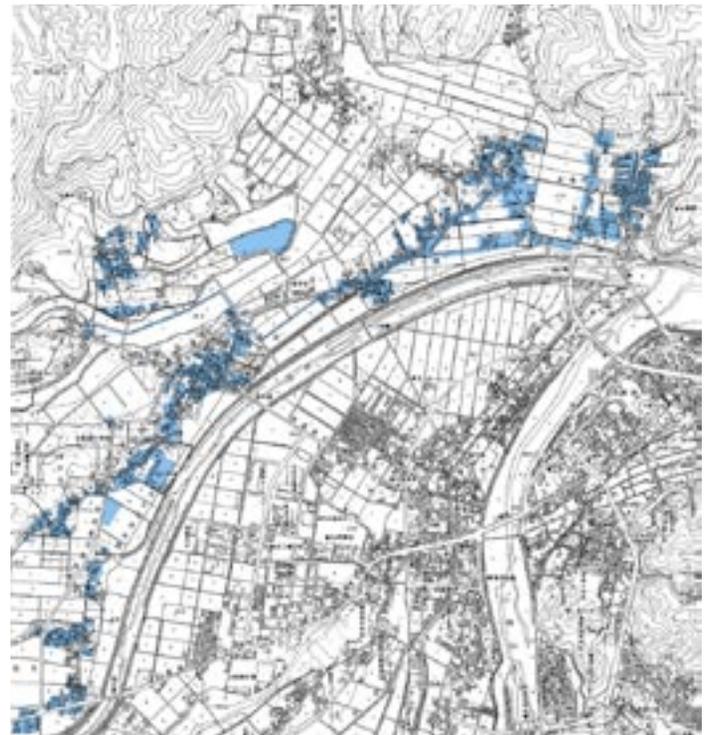
◀上北条・上井(駅北)地区



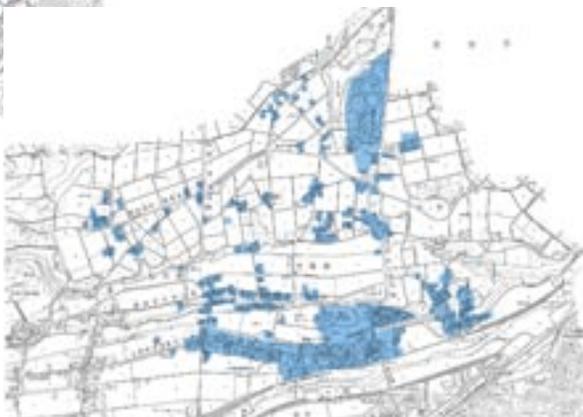
◀小鴨・社(国府川以南)地区



◀関金地区(関金宿・郡家・山口)



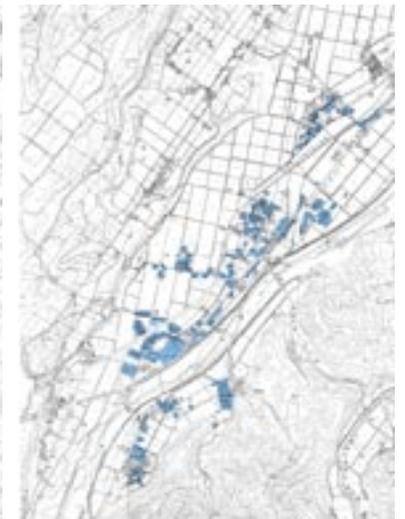
▲社(国府川以北)地区



◀関金地区(大鳥居・安歩・松河原)



▲上小鴨
(中田・耳)地区



▲上小鴨地区

環境にやさしい農業を推進します

農業は、自然環境の関わりの中で営まれていて、環境との調和なくして、その生産活動を長期にわたり維持することはできない産業であり、さらに水と緑豊かな国土、環境の保全といった多面的な機能を有しています。これからの農業生産においては、自然環境を保全しつつ、高品質で安全性に関してより安心感を持つことができる食料を安定的に供給できる生産技術や体制を作ることが重要になります。倉吉市では、農業団体などと一緒に環境にやさしい農業をめざしています。

環境にやさしい農業の推進にあたっては、次の項目を目標に掲げています。

- ・エコファーマー認定者の促進
- ・特別栽培農産物などの減農薬・減化学肥料栽培の促進
- ・畜産有機資源などの循環利用促進

※倉吉市では「環境にやさしい農業推進基本方針」を策定し、推進しています。

「エコファーマー」ってなに？

【環境にやさしい農業を実践する農業者を認定】
鳥取県持続性の高い農業生産方式導入指針に基づき、有機物による土づくりを行いながら、農薬や化学肥料の使用量を減らした農業を実践する計画を、知事が認定した農業者です。

「特別栽培農産物」ってなに？

鳥取県特別栽培農産物認証制度は、農薬や化学肥料を削減する一定の要件を満たして生産された農作物を、特別栽培農産物として、県が認証するものです。

J A 鳥取中央倉吉メロン生産部は、「第12回環境保全型農業推進コンクール」で奨励賞を受賞しました。倉吉特



産プリンスメロンは、土づくり、減農薬、減化学肥料栽培を確立し、環境に配慮した安心・安全な農産物づくりが高く評価されました。



「有機JAS」ってなに？

化学合成農薬、化学肥料、化学合成土壌改良資材の使用を中止してから播種または植付け前2年以上(果樹などの多

年生作物は、最初の収穫前3年以上経過し、たい肥などによる土づくりを行ったほ場において収穫された農産物です。有機JASマークは、厳しい生産基準をクリアして生産された、有機オーガニック食品の証です。



倉吉市の有機JAS・鳥取県特別栽培農産物・エコファーマーの認証、認定を受けている団体、農家は左のとおりです。

皆さんが消費者として、これらの取り組みの農産物を応援してください。

また、より多くの農家の皆さんが環境保全型農業に積極的な参加をされるようお願いいたします。

※問合せ先…農林課農政係
☎22-8157

環境保全型農業関連施設の認証・認定状況

申請者	住所	品目
野添有機米研究会	関金町野添	水稻
○特別栽培農産物(平成18年産まとめ)		
申請者	住所	品目
尾崎 眞砂子	上神	トマト・ブルーベリーなど
倉吉メロン生産部	横田	メロン
久米にこにこ市	岡	ホウレン草・コマツナ・人参など
倉吉農業高等学校	大谷	スイカ・ホウレン草
奥田 一成	大塚	水稻・キャベツ・人参・大根など
深田 正則	和田	水稻・ホウレン草・ミズナなど
和田健康な米作り研究会	和田	水稻
農事組合法人くらうち	蔵内	水稻
河野 正人	横手	水稻
谷本 正寿	関金町明高	水稻
有機米研究会	関金町大鳥居	水稻
せきがね米栽培研究会	関金町大鳥居	水稻
中井 丈弘	中河原	水稻
数馬 豊	富海	小豆
井中 紳二	大正町	ラッキョウ
ゆきっこ大根生産部	横田	大根
前場 武弘	福守町	ラッキョウ・キクイモなど
農業大学校	関金町大鳥居	ミニトマト・トマトなど
○エコファーマー		
申請者	住所	品目
西谷 昭良	森	水稻
柴田一郎	大原	トマト(大原トマト組合)
柴田一夫	大原	トマト(大原トマト組合)
柴田美根子	大原	トマト(大原トマト組合)
倉繁誠	大原	トマト(大原トマト組合)
岩本収二	大原	トマト(大原トマト組合)
牧野文徳	大原	トマト(大原トマト組合)
山本浩	大原	トマト(大原トマト組合)
農事組合法人くらうち	蔵内	水稻